

PCIエアバッフルオプション インストール手順

HP ProLiant ML350e Gen8 v2サーバー用



概要

このカードでは、PCIエアバッフルの取り付け手順について説明します。
詳しくは、サーバーのユーザーガイドを参照してください。

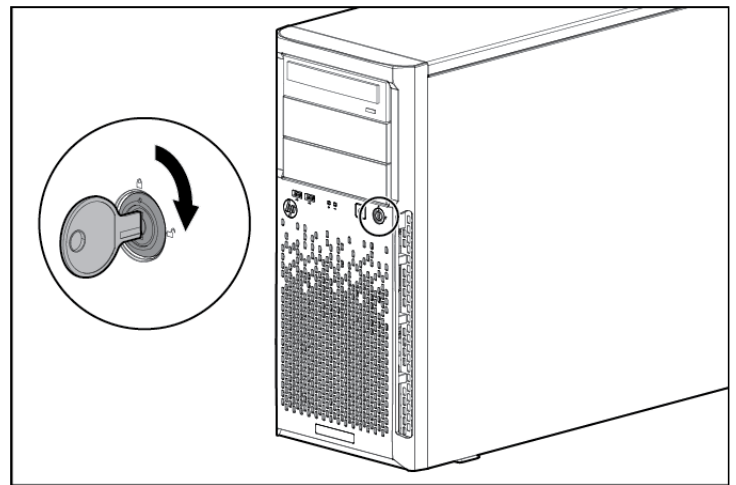
製品の特長、仕様、オプション、構成、および互換性について詳しくは、
HP Product BulletinのWebサイト<http://www.hp.com/go/productbulletin>
(英語)にある製品のQuickSpecsを参照してください。

キットの内容

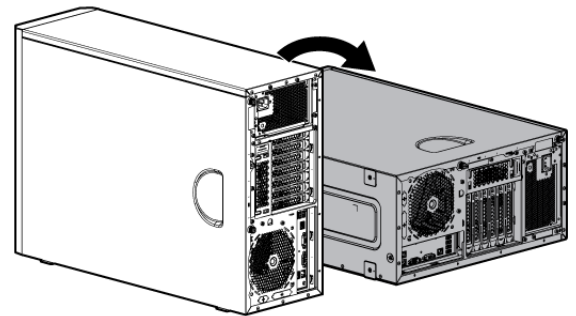
- PCIエアバッフル
- 本書

取り付けのためのサーバーの準備

1. 電源ボタンを押します。
サーバーの電源が切断され、サーバーはスタンバイモードに入ります。システム電源LEDが緑色からオレンジ色に変わります。この状態でも、サーバーには電源が供給されています。
2. すべての電源の取り外し：
 - a. 各電源コードを電源から抜き取ります。
 - b. 各電源コードをサーバーから抜き取ります。
3. フロントベゼルのロックを解除します。



4. サーバーを横向きに置きます。



5. 次の手順に従って、アクセスパネルを取り外します。
 - a. アクセスパネルのつまみネジを緩めます。

© Copyright 2013 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用する場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

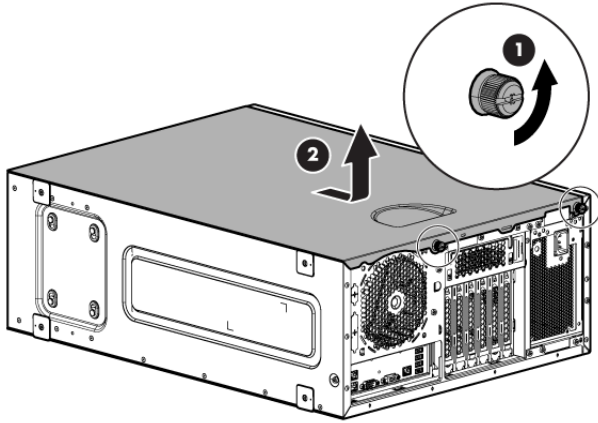
本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

製品番号 : 742225-191
2013年8月
版数 : 1



742225-191

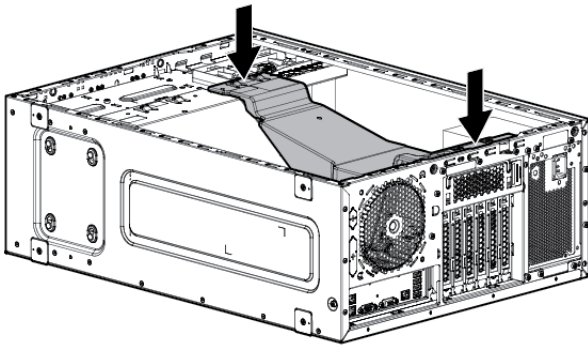
- b. アクセスパネルを後方にスライドさせます。
- c. アクセスパネルを持ち上げて、シャーシから取り出します。



PCIエアバッフルの取り付け

△ 注意：適切な冷却を確保するために、サーバーを動作させるときは、アクセスパネル、バッフル、拡張スロットカバー、およびブランクを必ず取り付けてください。

1. PCIエアバッフルを取り付けます。



2. アクセスパネルを取り付けます。
3. サーバーを垂直の状態に戻します。
4. フロントベゼルをロックします。
5. 各電源コードをサーバーに接続します。
6. 各電源コードを電源に接続します。
7. 電源ボタンを押します。

サーバーはスタンバイモードを終了し、すべての電源がシステムに供給されます。システム電源LEDがオレンジ色から緑色に変わります。

以上で取り付けは完了です。